

「鈴蘭台駅周辺整備を考える会」からのお知らせ

皆様も御存知のとおり鈴蘭台駅周辺地区は、昭和3年に神戸電鉄有馬線が開通して小部駅が設置されたのをきっかけに北神地域で最も早く市街化し、谷間部を中心として市街地の形成が進んできた地区です。

特に昭和30年代後半からは、周辺部の宅地化の急速な進行により人口が急増し、現在も周辺の丘陵地への市街化が進行しています。また、その間昭和39年には駅前広場、鈴蘭台幹線、鈴蘭台環状線が都市計画決定されました。その後は様々な事情により駅前広場・道路も整備が進まず、慢性的な交通渋滞や違法駐車で交通事情や居住環境の悪化がみられます。そこで、

鈴蘭台駅周辺の整備のあり方について地域で積極的に意見交換・検討を行いたいと考え、昨年10月に「鈴蘭台駅周辺整備を考える会」を設立いたしました。

ニュースの発行が遅れましたが、ここに第1号を発行し会の設立趣旨・会則、今後の活動等について報告させていただきます。今後も引き続きニュースを発行し、会の活動状況をお知らせしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



今後の活動

鈴蘭台駅周辺の整備につきましては様々な意見がありますが、今後の予定はまず当地区の現況や様変わりしつつある周辺地域の現況について認識を深めたうえで、当地区の将来のあり方・課題等を整理していきます。また、他の地域の駅周辺整備事業の実例研究や地域整備の手法について学習を行います。そして、地域の皆様が議論をし理解を深めていただくための駅周辺整備の素案づくりに取り組み、できるならば当地区に最も相応しい地域構想をまとめていきたいと考えています。

鈴蘭台駅周辺整備を考える会役員名簿

会 長	田 村 達 夫	常任理事	丸 山 健二郎	理 事	清 水 亮一郎
副会長	木 戸 晃 洋	常任理事	木 戸 博 和	理 事	真 鍋 寿美子
副会長	石 田 敏 子	常任理事	岡 田 豊 三	理 事	盛 田 岩 治
常任理事	黒 川 敏 夫	理 事	中 東 孝 章	理 事	平 田 栄
常任理事	浜 野 則 行	理 事	吉 田 寿 夫	理 事	松 井 綾 乃
常任理事	竹 岡 宣 治	理 事	谷 後 忠 夫	理 事	中 川 宣 義
常任理事	木 戸 崇 好	理 事	松 村 文 雄	理 事	左 海 勝